



**自転車で連泊キャンプもなんのその！
機動性と利便性を両立させた、大型防水バッグつきトレーラー発売。**

ビーズ株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表：大上響）は2017年10月30日、同社自転車ブランド「DOPPELGANGER(R)（ドッペルガンガー）」の荷台・トレーラーシリーズ「KUUBO（クウボ）」より、機動性と利便性のバランスが取れた牽引用荷台「シングルホイールサイクルトレーラー」を発売します。

「シングルホイールサイクルトレーラー」は名前の通り、本体を1本の車輪で支えるタイプの自転車用トレーラーです。自転車に乗るといった純粋な楽しみに加え、「自転車で旅行」「自転車でキャンプ」などの新たな楽しみ方を提案したいとDOPPELGANGER(R)は考え、本製品をリリースします。初めてトレーラーを使う人でも快適に導入できるように、機動性と利便性を追求した製品です。

○機動性…日本の狭い道路事情を考慮した、車幅約40cmのスリムな設計で、軽快な走行性と小回りの良さを発揮します。自転車とトレーラーの接続部に設けた回転軸によって、自転車の操作に対し、トレーラーがスムーズに追従。幹線道路や曲がりくねった細道など、ルートが様々な長距離走行において、その本領を十分に発揮します。

○利便性…普段のトレーニングやライドで使っているロードバイクやクロスバイクに取り付けるだけで、積載量が大幅に増加します。後輪がクイックリリース式であれば、小径車であっても取り付け可能です。砂や小石などが中に溜まりにくいパンチングメタルを底面に採用し、日頃のお手入れもしやすいよう配慮しました。

また更に利便性を高めるべく、60リットルのトレーラー専用バッグが標準付属。ターポリン素材で防水性が高いため、キャンプグッズのみならず濡れては困る着替えなども、気兼ねなく収納できます。

自転車でキャンプに行くバイクツーリングが注目を浴びている昨今。「シングルホイールサイクルトレーラー」があれば、キャンプでの連泊も可能となります。

※トレーラーを牽引すると「普通自転車」ではなく「軽車両」扱いになります。道路交通法や道路交通規則、製品の使用上の注意などをよく確認してください。

<ブログ始動>

DOPPELGANGER(R)ではこのほど、自転車にまつわる様々なアクティビティの楽しみ方や知識を盛り込んだブログを本格的に始動。トレーラーがあればできることや、牽引の際の注意点なども、本ブログで詳しく解説しています。

<http://blog.doppelganger.jp/?p=614>



概要



- 【商品名】シングルホイールサイクルトレーラー
- 【型番：カラー】DCR363-DP：ブラック
- 【サイズ・重量】W400×D650×H230mm（荷台サイズ）、8.2kg
- 【取付可能自転車】20インチ～700C（クイックリリース式ホイールのみ対応）
- 【最大積載重量】24kg
- 【材質】スチール
- 【その他仕様】タイヤサイズ：16インチ、バルブ形式：米式（シュレーダー）
- 【希望小売価格】32,000円（税別）
- 【製品ページ】<http://www.doppelganger.jp/option/dcr363/>

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>

- Eメールでの弊社プレスリリース配信をご希望の場合は、お手数ではございますが下記メールアドレス宛にその旨をご連絡いただけますようお願いいたします。
- 映画・TVプログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、またイベントでの使用等、製品の貸出、プレゼント企画につきましても、お気軽にお声掛けください。



[担当] 熊谷未央(くまがい)、久堀梯子(くほり) [Tel] 050-5306-1902(広報直通)
[住所] 大阪府東大阪市長田東1丁目1番10号 [E-Mail] pr@be-s.co.jp [お問い合わせフォーム] [こちら](#)